

ふたば医療センター附属病院が開院しました！

3つの安心を医療の面から支えます

- ・住民が安心して帰還し生活できる
- ・復興事業従事者が安心して働ける
- ・企業等が安心して進出できる



主な診療内容

- **救急医療（24時間365日対応）**
 - ・ 一次救急と高度医療や専門医療を必要としない二次救急
 - ・ 休日夜間など地域の医療機関が診療していない時の急病対応
 - ・ かかりつけ医からの紹介
- **在宅診療**
地域の医療機関からの依頼により、訪問診療及び訪問看護を行います
- **在宅復帰支援**
在宅で療養が継続できるように入院中に個別的な支援を行います
- **地域包括ケア推進の支援**
地域の町村や医療機関、介護福祉施設などと連携し、地域包括ケア推進を支援します



運営体制

- 勤務医師
 - ・ 常勤1名（院長）
 - ・ 非常勤（県立医大ふたば救急総合医療支援センター及び11講座からの派遣教員、JA福島厚生連からの派遣、県立医大外非常勤医師の派遣）
- 医療スタッフ

・ 看護師	30名（うち、他県自治体等からの応援11名）
・ 薬剤師	2名
・ 放射線技師	3名（うち、他県自治体等からの応援1名）
・ 臨床検査技師	2名
・ 理学療法士	1名
・ 作業療法士	1名
・ 管理栄養士	2名（うち、他県自治体等からの応援1名）

施設概要

- 所在地
双葉郡富岡町大字本岡字王塚817-1
- 敷地面積
約11,177㎡
- 延床面積
約3,860㎡
(病院1階:2,876㎡、病院2階:898㎡、車庫86㎡)
- 建物構造
重量鉄骨造
- 医療機器等
CT撮影装置、デジタルX線透視診断装置、超音波診断装置、
セントラルモニタ、電子内視鏡システム、特殊浴槽 など
- 施設整備費
約24.1億円(財源:地域医療再生基金)



院内風景



多目的医療用ヘリ

双葉地域における救急医療体制をさらに充実させるため、多目的医療用ヘリを導入し、平成30年10月29日に運航を開始しました。

ヘリは日中、ふたば医療センター附属病院に常駐し、救急患者等の搬送を行います。



開院までの経過

- | | | |
|-------|-----|-------------------------|
| 平成28年 | 9月 | 富岡町にふたば医療センター(仮称)の整備を決定 |
| | 12月 | 整備事業者の公募を開始 |
| 平成29年 | 3月 | 土地造成を開始 |
| | 6月 | 建築工事 着工 |
| | 12月 | 病院名を「ふたば医療センター附属病院」に決定 |
| 平成30年 | 1月 | 建築工事 竣工 |
| | 4月 | 開院(4月23日診療開始) |